



新年度のご挨拶

事務長 黒川雅夫

皆様、いつもお世話になっております。

ようやく春めいた気候となりました。重たいコートから解放され、桜の花がちらほら咲き始め、初々しい新入生や社会人を街で見かける季節です。

例年であれば、4月は少し浮き浮きした気分になるのですが、3月11日の東北地方太平洋沖地震と津波による大災害のため、どこことなく関西でも自粛ムードが漂っています。被災された方々のお気持ちや生活状況を考えると、買いためを控えたり、節電に努めたり、といった自粛は当然とはいえ、あまりに縮こまっていたは元気も出ませんし、復興もできません。ここは、被災された方々に思いを馳せながらも、与えられた生活環境の中で思い切り活動することが復興への貢献につながると思っております。

4月は異動の季節でもあります。中之島クリニックでも入退職が集中しました。ただ、人の入れ替わりがありましても、ゲスト(中之島クリニックでは、ドックを受ける方や検査紹介の方など、当院で受診される方を称して「ゲスト」と呼ばせていただいております)に対して、職員一人ひとりが技術面のみならず常に最高のおもてなしの心をお届けするために、一丸となって取り組んでおります。

また、中之島クリニックは本年4月1日から、開設者である医療法人名が「医療法人 知音会(ちいんかい)」(旧名称:医療法人坂崎診療所)と変わりました。「中之島クリニック」という医療機関名そのものは変わりません。これまで同様ご愛顧のほどよろしくお願い申し上げます。

中之島クリニックは今年の7月でまる4年を迎えますが、お陰さまで人間ドックの受診者様、また先生方からご紹介いただく患者様の数も順調に増えてまいりました。しかしながら、まだまだ至らぬ点が多々あると存じますので、ご遠慮なくご叱責たまわり、より一層先生方に身近なクリニックとして貢献できましたら幸いです。

今後ともなにとぞよろしくお願い申し上げます。



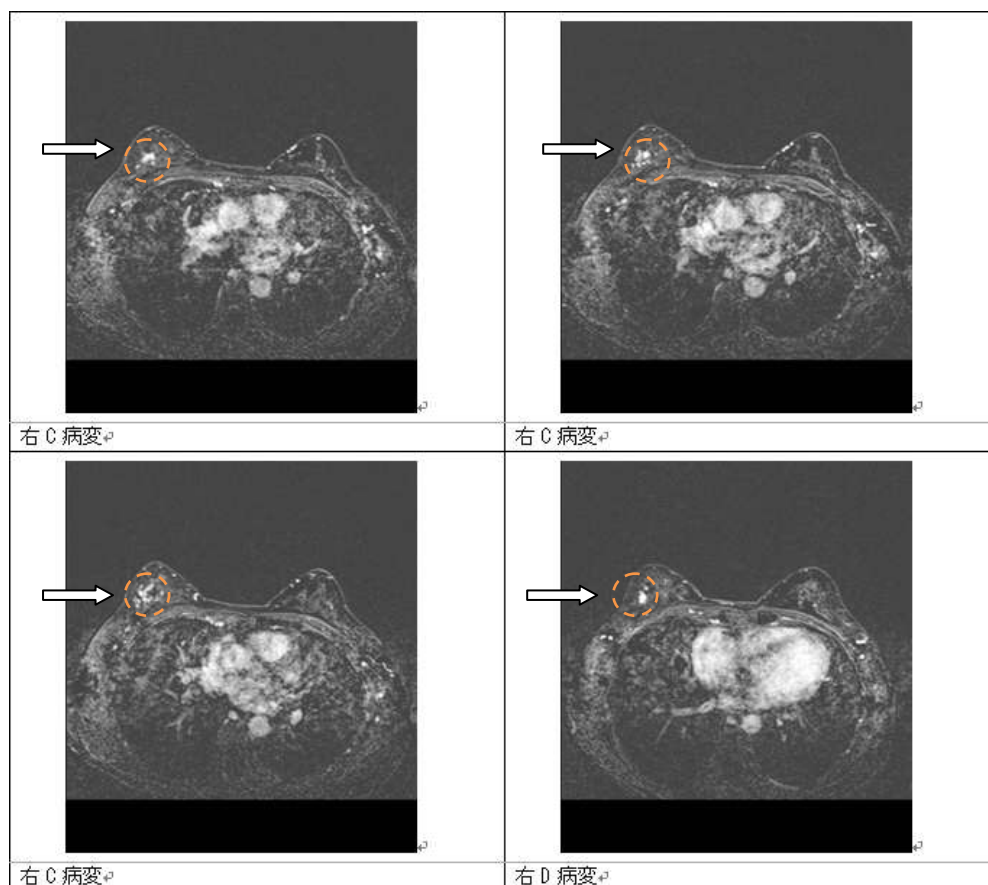
今回は乳腺の MRI 検査についてお話させていただきます。乳腺画像検査の第一選択として、マンモグラフィと乳腺エコーがありますが、それらの検査によってしこりが見つかった時に造影 MRI によって良性か悪性化の判定に用いられます。また、乳がんの場合には、病巣がどこまで広がっているかを正確に診断できますので、乳房温存手術が可能かどうかの判断材料になります。

また MRI 検査の有用性について重要性については

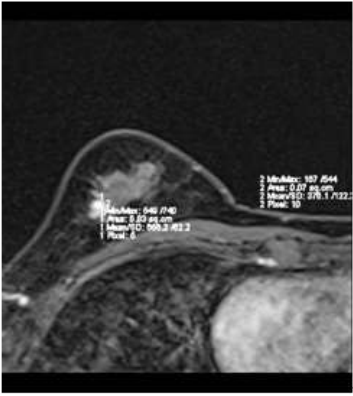
「多発乳がんの存在は乳房温存療法の適応を決定する際に重要な因子である。乳房 MRI は乳がん検出の感度が高く、多発乳がんの検出が期待されている。乳房 MRI の多発乳がんの検出に関しては、その有用性が報告されてきた。MRI だけでしか描出できない多発乳がんが存在することは近年の論文で数多く報告され、Orel らは全体の 34% の症例にマンモグラフィにて検出できない MRI 多発乳がんを認めたと報告している。」と乳がん診療ガイドライン 2008 検診・診断 にも記されています

検査の所要時間は 30 分前後ですが、検査時間中の体動が止められない方、造影剤が使用できない方(喘息、腎機能の悪い方等)、うつ伏せに寝られない方には、お勧めできない検査となります。

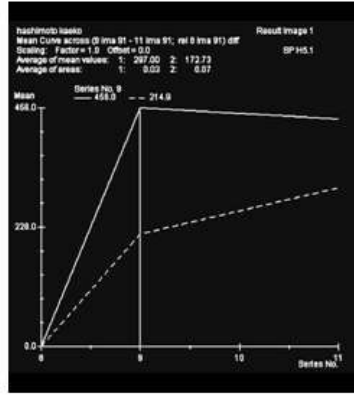
撮影の基準方向は横断が基本であり、造影後に矢状断と 3D 撮像の MPR による冠状断を作成する事で 3 方向撮像を行っています。また当院では両側乳房の検査を行っています。これは乳がんの両側発生率が 3~6% にみられるとされているためです。



左図
T1FAT SAT(3D)
サブトラクション画像
矢印の乳腺 C、D 領域に
乳癌が認められる



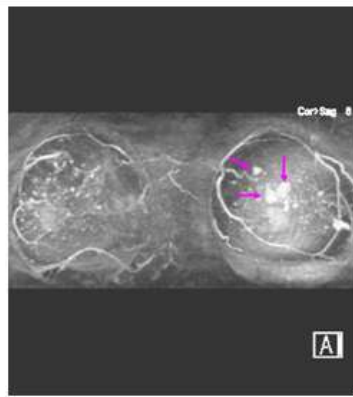
右 D 病変 ROI



Time-Intensity curve

これらの変化がダイナミックスタディーから得た Time-Intensity Curve (時間信号強度曲線) にて観察できます。

一般に乳腺腫瘍の悪性病変は血流が豊富であり造影早期から強く造影される(早期濃染)ことが多く、良性病変は相対的に血流が乏しいため造影効果が得られるまで時間が長い傾向にあると言われています。

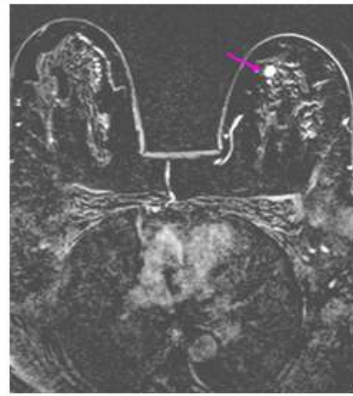


3D-MIP

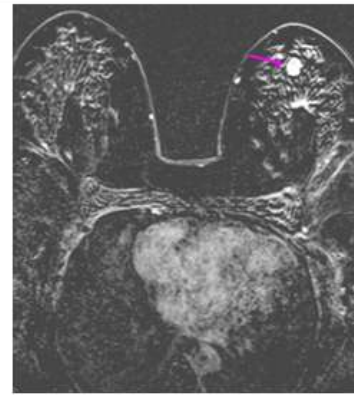


3D-MIP

また得られた T1FATSAT(3D)より 3D-MIP を作成し多方向からの観察もできます。左図 3 DMIP 画像 左乳管内伸展のある乳癌が認められます



①の濃染域



②の濃染域

左図 T1FAT SAT(3D) サブトラクション画像 同様に乳癌が認められます

表 1:乳腺ルーチン検査表

	方向	シーケンス	Slice/Gap	Slice 数	FOV(mm)
乳腺ルーチン	横断	T2 STIR	4.0mm/0.8mm	29	340
	横断	T1 FSE	4.0mm/0.8mm	29	340
	横断	DWI (b=0,1000)	4.0mm/0.8mm	29	340
	横断	T1 FAT SAT(3D) PRE	1.2x0.8x1.0mm/voxel	160	340
	横断	T1FAT SAT(3D) (Dynamic 3 Phase)	1.2x0.8x1.0mm/voxel	160	340
	矢状断	T1 FATSAT(3D)(患側)	1.2x0.8x1.0mm/voxel	160	340
	横断	T1FAT SAT(3D) (Delay)	1.2x0.8x1.0mm/voxel	160	340
	矢状断	T1 FATSAT(3D)(健側)	1.2x0.8x1.0mm/voxel	160	340

1. 造影剤使用における禁忌対象者について

気管支喘息の患者様に対しては、使用上の注意において「慎重投与」としておりましたが、ショック、アナフィラキシー様症状などの副作用が生じる可能性があるため、「原則禁忌」といたしました。

気管支喘息治療中の方、及び既往歴のある方も含め、造影剤を使用する検査はご受診いただくことができません。

またクレアチン検査データから算出される **eGFR が 50 以下の場合、造影検査が出来ませんので、**あらかじめクレアチニン検査データをご記入いただきますよう、お願いします。

2. 絶食時間について

造影検査前の絶食時間を「3時間以上」と記載いたしておりますが、患者様には「5時間以上の絶食」でご来院していただきますよう、ご案内をお願いします。

絶食時間をお守りいただいてない場合は、ご受診をお断りする場合や、長時間お待ちいただく場合もございます。

以上、何卒ご了承くださいますようお願いいたします。

お知らせ

法人名称の変更について

謹啓 早春の候 ますますご隆盛のこととお慶び申し上げます。

平素から中之島クリニックの運営に関して多大なご支援とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、中之島クリニックは、京都において 20 年余の歴史を持つ坂崎診療所と同一法人（医療法人 坂崎診療所）ですが、「医療法人 坂崎診療所」は設立 20 年の節目を迎えるにあたり、さらなる飛躍と発展を期し、**本年 4 月 1 日から医療法人の名称を「医療法人 坂崎診療所」から「医療法人 知音会（ちいんかい）」に改めること**にいたしました。

私どもは、常に新しい時代に適合した医療にチャレンジし、皆様のご期待にお応えするよう努力する所存でございますので、引き続き、ご指導とご支援を賜りますよう心からお願い申し上げます。

本来ならば、拝眉の上、ご挨拶を申し上げるべきところでございますが、誠に失礼ながら、取り急ぎ、書中をもちまして法人の名称変更のご挨拶とさせていただきます。

平成 23 年 3 月 謹白

親友会グループ 会 長 田 邊 親 男
医療法人 知音会 理 事 長 坂 崎 富 夫
医療法人 知音会 中之島クリニック
所 長 田 邊 卓 爾

編集後記

このたびの東北地方太平洋沖地震において大きな被害に遭われた皆さま、ならびに関係者の皆さま方に心よりお見舞い申し上げます。被災地の地震速報の度に心を痛める日々が続いております。

しかし復旧に向けて、今我々が出来ることは何かということを考え実践していきたいと思っております。

次号は 7 月半ばごろお届けする予定です。これからも宜しく願いいたします。